

労働者 協同組合 周知フォーラム

2022年10月、労働者が出資し、その意見を反映して自ら従事する労働者協同組合という新しい法人制度がスタートし、全国で労働者協同組合を活用した、新しい働き方、地域づくりが広がっています。

日時
1/28 日
13:00-16:00
(開場 12:30-)

会場
一般財団法人埼玉県勤労者福祉センター
ときわ会館 5階 大ホール
(埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21)
参加費 **無料** (事前申込制・定員 100名)
会場・オンラインともに手話通訳あり



プログラム

- 挨拶 堀井 奈津子 (厚生労働省雇用環境・均等局長)
大野 元裕 (埼玉県知事) ビデオメッセージ*
五十嵐 立青 (茨城県つくば市長)
*取組紹介: 深野 成昭 (埼玉県産業労働部多様な働き方推進課長)
- 基調講演 藤原 辰史 (京都大学人文科学研究所准教授)
「労働と自治 — 『はたらく』 から 『はたらき』 へ」
- 事例紹介 「労働者協同組合の設立事例」
(パネルディスカッション) ● 労働者協同組合フラヌイスコーレ (北海道富良野市)
● 労働者協同組合キフト (神奈川県大和市)
● 労働者協同組合上田 (長野県上田市)
(コーディネーター) 藤井 恵里 (ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 代表)
(コメンテーター) 小島 明子 (株式会社日本総合研究所 創発戦略センタースペシャリスト)
- 閉会挨拶 古村 伸宏 (日本労働者協同組合連合会理事長)

【お知らせ】プログラムは、一部変更となることがあります。
新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によりオンラインのみの開催となる場合がございます。

共 催： 厚生労働省、埼玉県
協 力： 茨城県つくば市

日本労働者協同組合連合会、ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン

| 労働者協同組合とは |



労働者協同組合は、労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら事業に従事することを基本原理とする組織であり、地域のみんで意見を出し合って、助け合いながら地域の課題を解決していこうという、新しい法人制度です。

設立された労働者協同組合では、荒廃山林を整備したキャンプ場の経営、葬祭業、成年後見支援、家事代行、給食づくり、高齢者介護など様々な事業が行われており、多種多様な事業分野で、新しい働き方を実現しています。

| 会場案内 |

一般財団法人埼玉県勤労者福祉センター
ときわ会館 5階大ホール
埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21

【交通案内】

- JR 京浜東北線
「浦和駅」西口から徒歩 16 分
「北浦和駅」西口から徒歩 15 分
- 国際興業バス
「浦和駅」西口 2 番乗場
〈大久保浄水場行〉又は〈桜区役所行〉
→「市役所北口」バス停より徒歩 3 分



| お申込み | **申込締切** 2024 年 1 月 25 日 (木)

- 特設サイトからお申込みください。

https://www.roukyouhou.mhlw.go.jp/forum/forum_higashinihon

知りたい！労働者協同組合法 厚生労働省



【オンライン参加の方】



- 開催前々日までに、お申込み時に入力したメールアドレスに「Zoom 参加用 URL」をご案内します。
- 万一「Zoom 参加用 URL」が届かない場合、以下のお問合せ先までご連絡ください。

| お問合せ |

労働者協同組合法相談窓口 (平日 9:00-17:00) **電話対応** 0120-237-297

